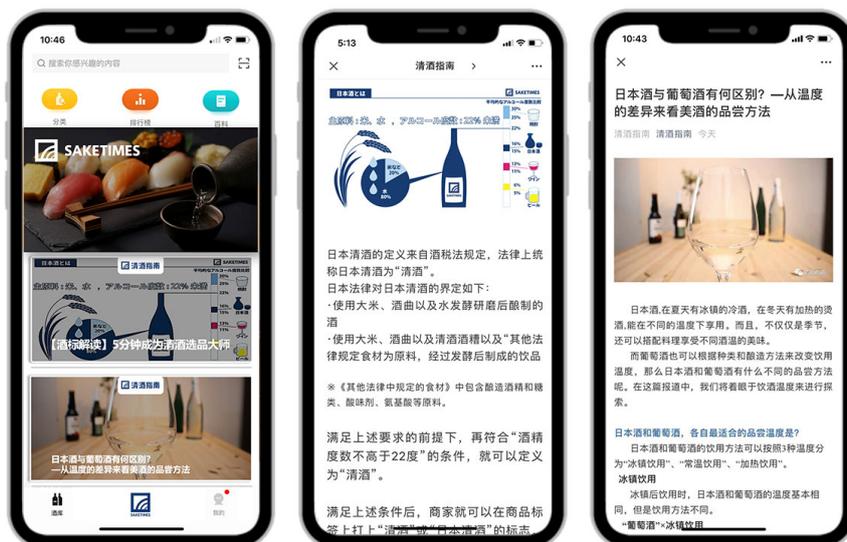


越境 EC 事業を展開するインアゴーラ

SAKETIMES と提携し、中国における日本酒専門 WEB メディア創設を決定

~成長する中国マーケットで日本酒の浸透を加速させ、消費拡大をサポート~

「ショッピングに国境はない」をスローガンに、中国消費者向け日本商品特化型越境 EC プラットフォーム「豌豆（ワンドウ）」を運営するインアゴーラ株式会社（代表取締役 CEO：翁 永飏 所在地：東京都新宿区 以下「インアゴーラ」）は、日本酒専門 WEB メディア「SAKETIMES」（<https://jp.sake-times.com/>）を運営する株式会社 Clear（代表者：生駒 龍史 所在地：東京都渋谷区 以下「SAKETIMES」）と提携し、このたび、中国において日本酒の情報を体系的に紹介する日本酒専門メディア「清酒指南」を創設いたします。中国で日本酒ニーズが高まり、輸出額が伸びている中、SAKETIMES の豊富なコンテンツとインアゴーラの情報の越境に関するノウハウの、それぞれの強みを活かした中国に適したメディア媒体を目指してまいります。SAKETIMES の記事コンテンツをベースに、動画やライブといった中国 SNS に最適化したフォーマットに置き換え、独自の情報を追加した形で、中国消費者が求める情報を配信してまいります。ローンは 2021 年 4 月を予定しています。



「清酒指南」ページイメージ

財務省が発表した貿易統計によると、2020 年の日本酒の輸出額は 241 億円に達し、前年比 0.31% 増で、11 年連続で増え続けています。特に、中国市場は増加傾向が顕著で、日本酒の輸出額は前年の 15.8% 増となっています。日本国内の飲食店消費が落ち込む中、中国での日本食レストランの増加を追い風に輸出を伸ばしています。

一方で、中国では、日本酒に関する幅広い情報を紹介する専門メディアが存在しないがために、日本酒に関する正しい情報が不足しているのが現状です。中国でも巣ごもり需要が増し、健康志向な中国消費者が増えている昨今、日本食の浸透や過去のインバウンドの効果により、日本酒へのニーズや関心が非常に高まっています。

このような市場の背景から、越境 EC 事業を展開しているインアゴーラでは、日本酒を重要な商品ジャンルと位置づけ、体系的に中国消費者に紹介していく一つの重要なフィールドとして捉えています。第一歩として、まずは、日本酒に関する情報発信・情報の越境が必要であると認識し、このたび、日本酒を中国消費者に紹介する専門メディア「清酒指南」の運営を開始いたします。図 1 のように、メディア運営による情報発信が中国市場での日本酒販促の第一ステップとなります。

Inagora

そこで、日本国内最大の日本酒専門 WEB メディアである SAKETIMES と提携し、SAKETIMES のコンテンツをベースに情報発信を開始いたします。

SAKETIMES は月間約 55 万人が訪れる日本酒専門 WEB メディアです。日本酒の"伝え手"として、酒蔵の紹介や杜氏・蔵元へのインタビュー、注目銘柄のレビュー、イベントのレポート、飲食店や酒屋の紹介、酒器やペアリングなどの楽しみ方、専門用語の解説など、日本酒体験を豊かにする、あらゆる情報を配信しています。

SAKETIMES の豊富なコンテンツに加えて、インアゴーラでは、中国消費者が求めるような独自の情報も追加し、また、中国独自の SNS に対応すべく、情報フォーマットを記事・画像・ショート動画・ロング動画・ライブなど多様な形態に最適化して配信いたします。中国消費者に奥深い日本酒の世界を正しく知っていただき、日本酒を中国の日常の食卓で楽しんでいただけるよう、このたび立ち上げる専門メディア「清酒指南」を通して、情報の発信に努めてまいります。



図1 インアゴーラにおける日本酒越境事業ストラクチャー

インアゴーラは、今後もより多くの日本商品を中国のお客様に紹介し、日本の商品とライフスタイルを楽しんでいただく場をお届けします。

Inagora

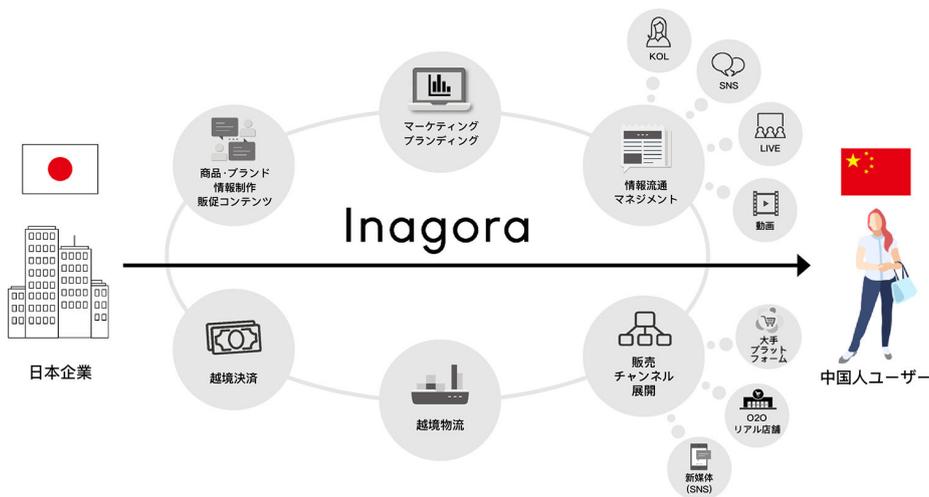
■株式会社 Clear 概要

本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2-4-3 2F
会社設立 : 2013年2月
代表取締役 CEO : 生駒龍史
URL : <http://clear-inc.net>

■Inagora 株式会社 概要

本社所在地 : 東京都新宿区市谷本村町 1 丁目 1 番住友市ヶ谷ビル6F
会社設立 : 2014年12月15日
代表取締役 CEO : 翁 永颯
URL : <https://inagora.com>

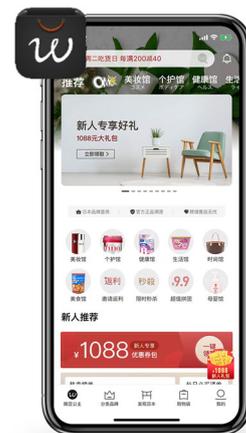
「ショッピングに国境はない」をスローガンに、日本の優れた商品やサービスをインターネットを通じて中国向けに展開する越境 EC 事業、および上記に伴うコンテンツ制作、物流、海外マーケティング、など複合的な付帯事業を行っています。インアゴラは、日本企業が海外進出を検討する際に必ず課題となる「情報の越境」「物流の越境」「決済の越境」のすべてを解決する、ワンストップソリューション型の B to B to C 越境 EC プラットフォーム「豌豆 (ワンドウ) プラットフォーム」を運営しています。商品の翻訳、物流、決済、マーケティング、顧客対応、他チャンネル展開などの全工程を担うことで、日本企業と中国消費者間の文化的ギャップを吸収し、日本企業の中国進出をサポートします。日本の企業はインアゴラの日本国内倉庫に商品を配送するだけで、国内 EC ショップを 1 店舗追加するよりも簡単に、巨大な中国市場に進出することができます。



「豌豆 (ワンドウ) プラットフォーム」イメージ

■越境 EC アプリ「豌豆公主 (ワンドウ)」概要

インアゴラが自社で開発・運営する越境 EC ショッピングアプリ。中国国内唯一の日本商品に特化した品揃えで、インターネットを通じて中国のお客様に日本の商品やサービスを販売しています。2015年8月のリリース以来流通総額を急速に伸ばしており、取り扱い商品数は中国で既に人気のアイテムから中国ユーザーの認知度が低い商品まで約40,000商品 (2017年11月時点) にのびります。中国消費者に日本商品や企業ブランドの魅力を伝えるため、ブランドストーリーを紹介する動画や、商品紹介ページ・使い方の説明動画、特集記事等を丁寧に制作し、多角的で深いコンテンツを制作・提供できる点が特徴です。



iPhone 版はこちら

Android 版はこちら